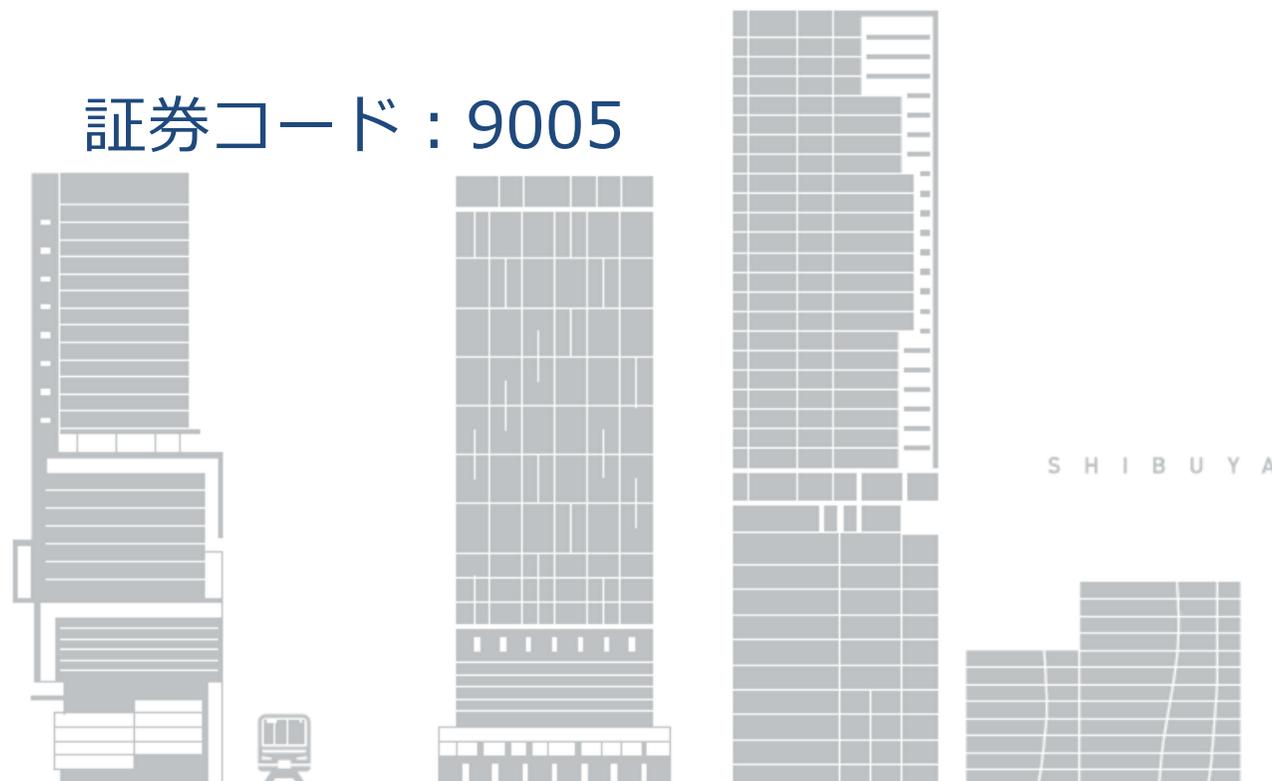


# 3つの日本一を目指して

## — 東京急行電鉄株式会社 会社説明会 —

証券コード：9005



<http://www.tokyu.co.jp/>

# 目次

1. 会社紹介
2. 中期経営計画について
3. 経営計画の取り組み状況
4. 業績
5. 株主還元
6. その他企業情報など

## 「将来の見通しについて」

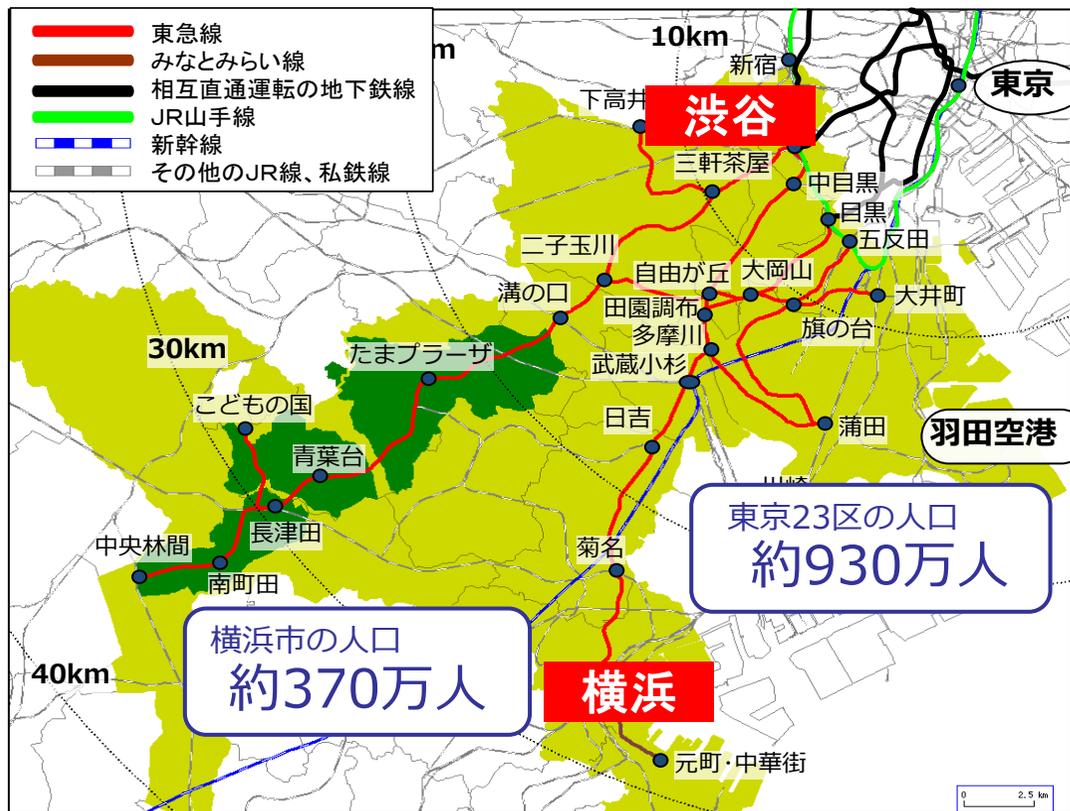
ここに掲載されている情報のうち、過去の歴史的事実以外のものは将来の見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。従って、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合がありますことをご了承ください。



# 1. 会社紹介

# 1. 会社紹介－当社の沿線地域

比較的人気が高い、東京の西南地域が事業基盤



**東急沿線地域**  
(東急線の通る17市区)

人口 530万人

沿線消費支出規模※ 8兆3,421億円

住んでみたい街ランキング 2016年

1位	恵比寿	11位	広尾
2位	吉祥寺	12位	鎌倉
3位	自由が丘	13位	代官山
4位	目黒	14位	荻窪
5位	二子玉川	15位	東京
6位	中目黒	16位	渋谷
7位	表参道	17位	青山一丁目
8位	品川	17位	麻布十番
9位	武蔵小杉	19位	四ツ谷
10位	横浜	20位	目白



・図、数字：TR・AMSにて作成 地図：Copyright 国際航業-住友電工  
 ※ 東京都区部、横浜市、川崎市各々の「全世帯平均消費支出」（総務省「2015年家計調査年報」）の速報値に沿線17市区各々の「世帯数」（総務省「住民基本台帳人口要覧」）を乗じて算出

・MAJOR7（大手不動産大手7社によるマンションポータルサイト）のアンケート調査

# 1. 会社紹介－連結セグメントと構成会社

「交通」「不動産」「生活サービス」をコア事業と定め、多様な事業を運営

【連結子会社】136社（東急電鉄が一体として経営する会社） 2016年3月31日現在

交通事業 24社		鉄 軌 道	東急電鉄
		バ ス	東急バス
		そ の 他	仙台国際空港
不動産事業 26社		賃 貸	東急電鉄
		販 売	
		管 理	東急ファシリティサービス
		そ の 他	
生活サービス事業 45社	リテール 20社	百 貨 店	東急百貨店
		チェーンストア	東急ストア
		ショッピングセンター	東急モールズデベロップメント
	ICT・メディア 25社	C A T V	イツツ・コミュニケーションズ
		広 告	東急エージェンシー
		そ の 他	東急レクリエーション 東急パワーサプライ
ホテル・リゾート事業 46社		国内ホテル	東急ホテルズ
		海外ホテル	マウナ ラニ リゾート
		そ の 他	

※ 東急不動産HD、東急建設などの持分法適用会社は含まない

・東急電鉄は複数のセグメントに重複

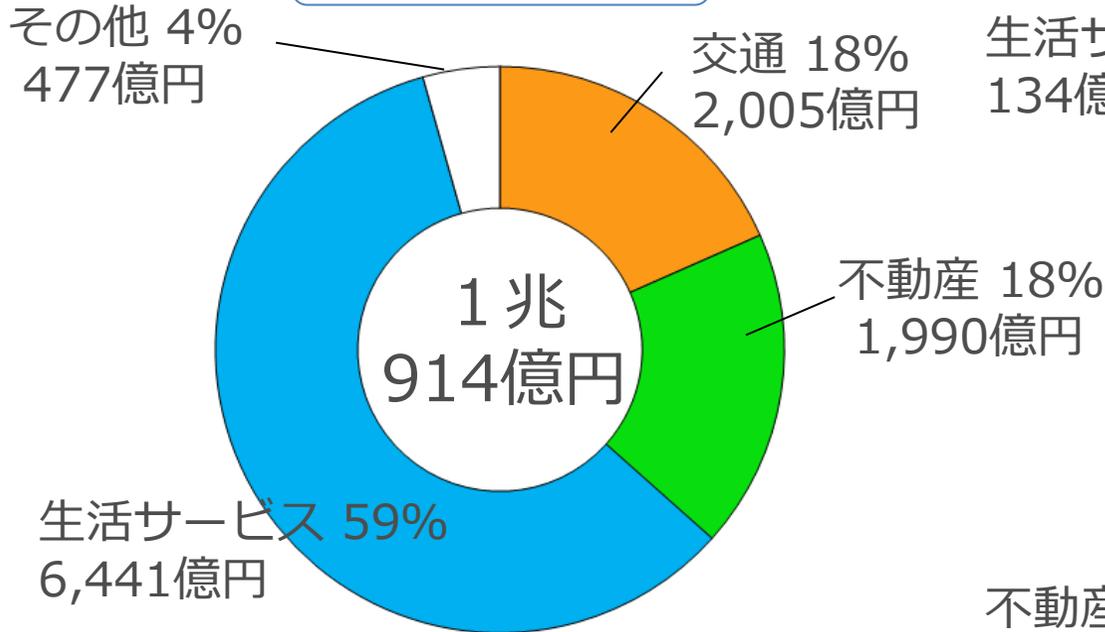


# 1. 会社紹介－事業規模

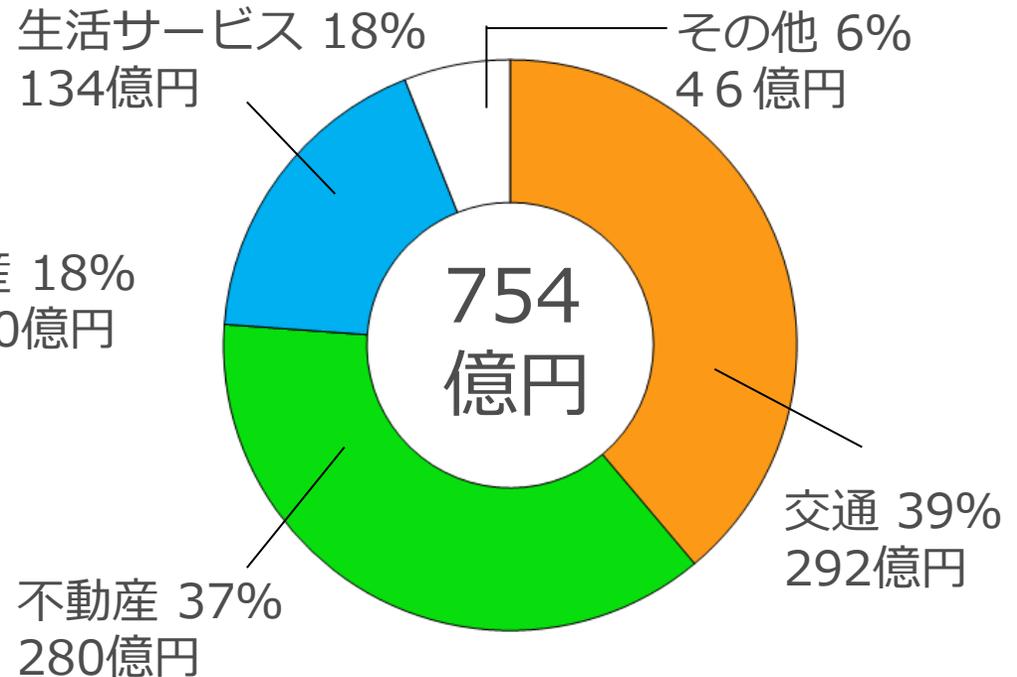
営業利益は「交通」と「不動産」、2つのコア事業が中心

2016年3月期 営業収支規模

営業収益



営業利益



資本金

1,217億円

従業員数

22,331人 (2016年3月31日現在)



# 1. 会社紹介－沿線開発のビジネスモデル

付加価値向上の推進力 = 『コア事業の連携による相乗効果の発揮』



交通ネットワークの充実による沿線付加価値の向上

交通ネットワークの充実による集客の支援と顧客接点の拡大

快適な街づくりと人口の定着による輸送人員の確保・増加

魅力あるサービス展開による他事業への利用拡大



第2のコア  
不動産事業

第3のコア  
生活サービス事業

第1のコア  
交通事業



快適な街づくりと人口の定着による購買力の拡大

魅力あるサービス提供による生活価値の向上

# 1. 会社紹介ー沿線開発のビジネスモデル

## 『コア事業の連携による相乗効果の発揮』 二子玉川再開発

### 不動産事業「住民、就業者、来街者の増加」



#### <全体概要>

##### ■ 住戸

総戸数：約1,000戸（2010年7月竣工）

##### ■ オフィス区画

竣工時期：1期2010年11月、2期2015年6月

賃貸面積：約82,650㎡

就業者数：約10,000~12,000人

##### ■ 商業施設区画

開業時期：1期2011年3月、2期2015年4月

店舗面積：約55,500㎡

店舗数：約180店舗

#### <2期の概要>

##### ■ オフィス区画（楽天入居）

賃貸面積：約63,000㎡ 就業者数：約10,000人

##### ■ 商業施設区画（蔦屋家電、シネコンなど）

店舗面積：約20,600㎡ 店舗数：18店舗



街づくりにおいて  
世界初LEED  
ゴールド本認証を取得

### 鉄道事業「輸送人員の増加」



(2015年度)

- 輸送人員：対前年+2.9%  
うち二子開業影響+0.7%
- 運賃収入：対前年+2.8%  
うち二子開業影響+0.8%

### 生活サービス事業

「魅力あるサービスの提供による生活価値向上」  
「ライフスタイルの提案」



東急ストア



東急百貨店



イツ・コミュニケーションズ



東急OOH（デジタルサイネージ）



東急スポーツシステム



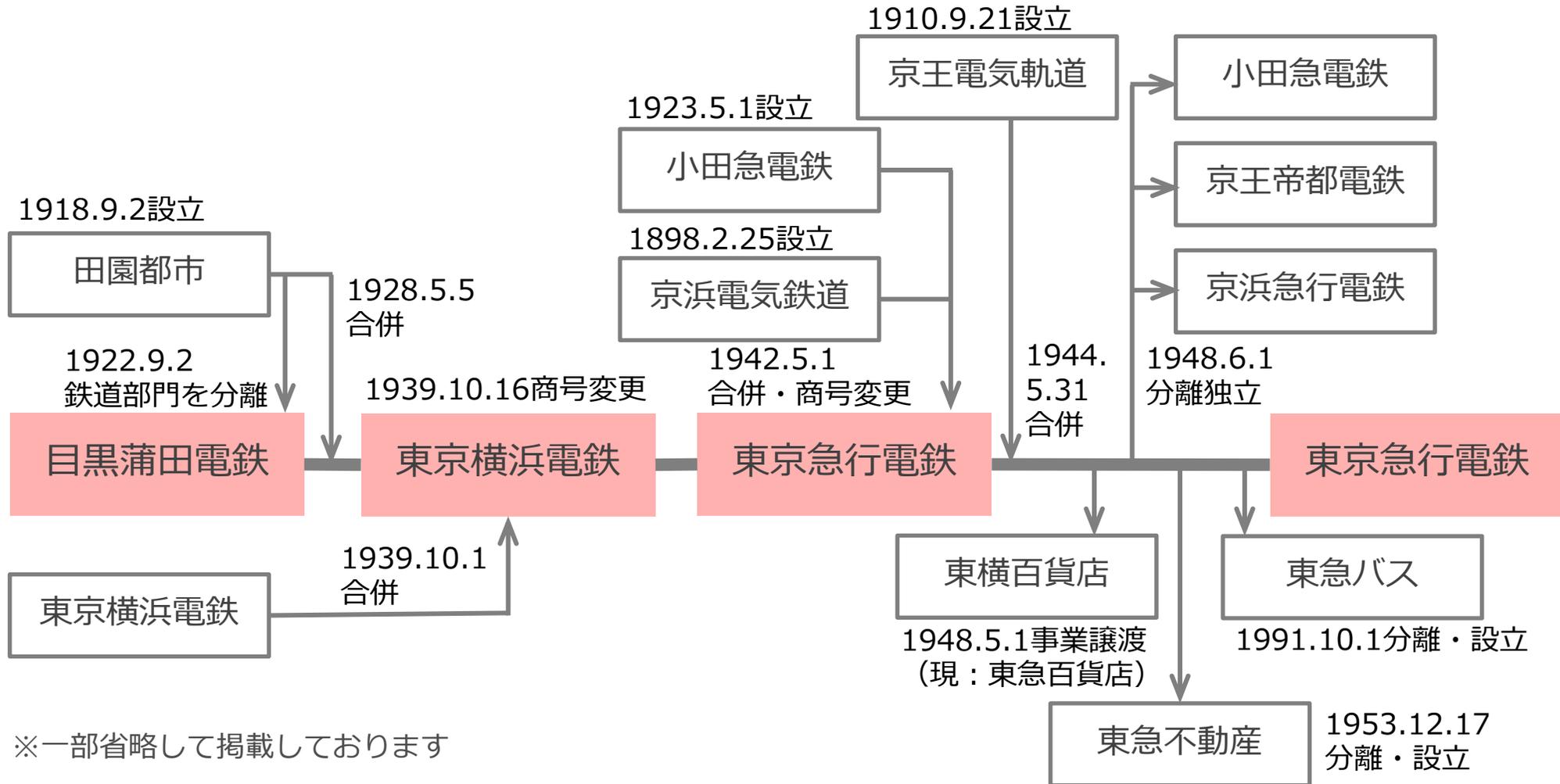
キッズベースキャンプ



東急セミナーBE

# 1. 会社紹介－当社の沿革

1918年、田園調布、洗足などの街づくりのために設立された「田園都市株式会社」の鉄道部門を分離独立し、誕生した「目黒蒲田電鉄」に始まる



※一部省略して掲載しております



# 1. 会社紹介－当社の「街づくり」について

鉄道の敷設とともに「街づくり」を進めながら、事業拡大を図る



- 交通アクセスの整備
- 快適で利便性の高い住環境の提供

- 沿線人口の増加

- 輸送人員の増加
- 不動産価値の増加
- を両輪に事業拡大

- 得られた利益を再投資

# 1. 会社紹介 - 沿線開発の実績

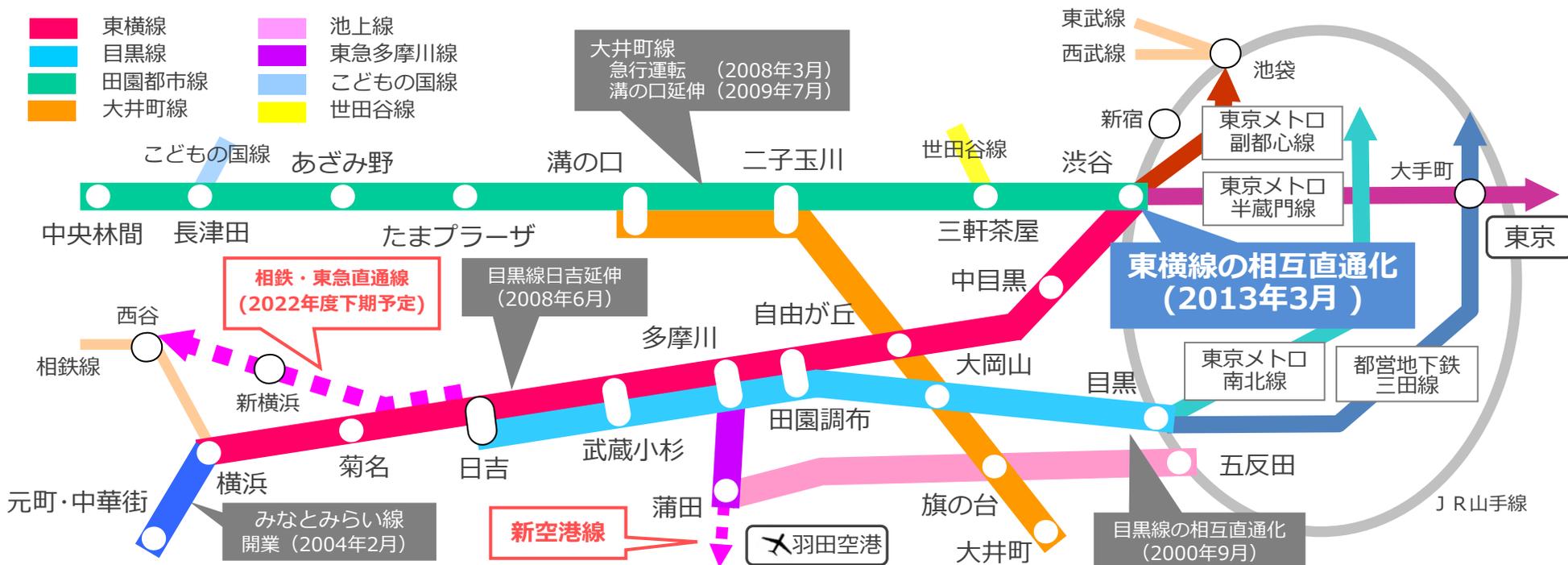


\*の表示は区分所有物件または共有物件



# 1. 会社紹介－鉄道ネットワーク整備

複々線化や相互直通運転などを推進し、輸送力増強・利便性拡充



## 相鉄・東急直通線事業

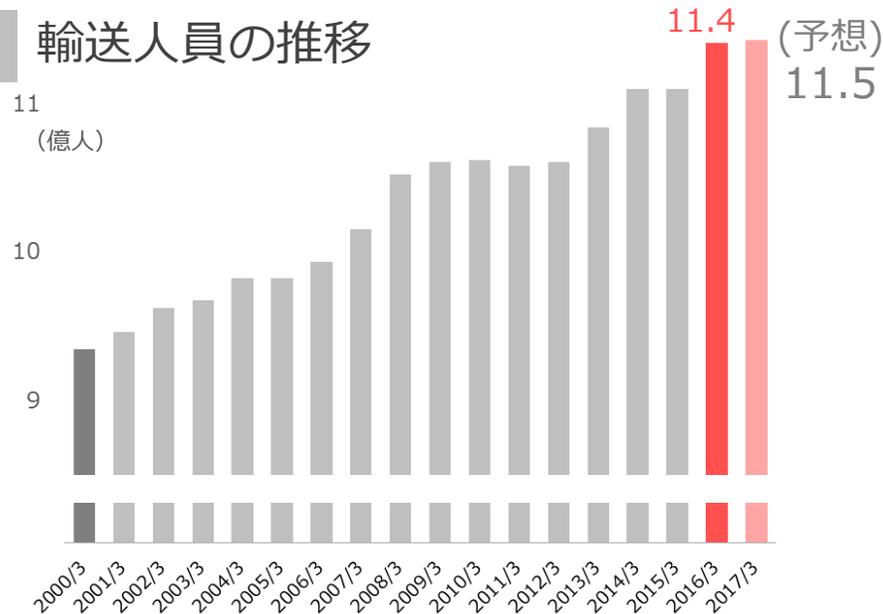
概要	相鉄線から新横浜を経由し、東急線日吉駅までの区間に整備される連絡線
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>東急沿線から新横浜（新幹線）へのアクセス向上</li> <li>相鉄線との相互直通運転による新たな鉄道ネットワークの形成</li> </ul>
事業費	(都市鉄道等利便増進法に基づく) 国 / 地方自治体 / 鉄道建設・運輸施設整備支援機構が各1/3ずつ負担
開業時期	2022年度下期 予定

## 新空港線(蒲蒲線) 計画

概要	2000年1月に運輸政策審議会答申第18号で「京急空港線と東急多摩川線を短絡する路線の新設」として答申され、2016年4月の交通政策審議会においても答申された
効果	東急沿線地域から、国際化する羽田空港へのアクセス強化

# 1. 会社紹介－鉄道ネットワーク整備の効果

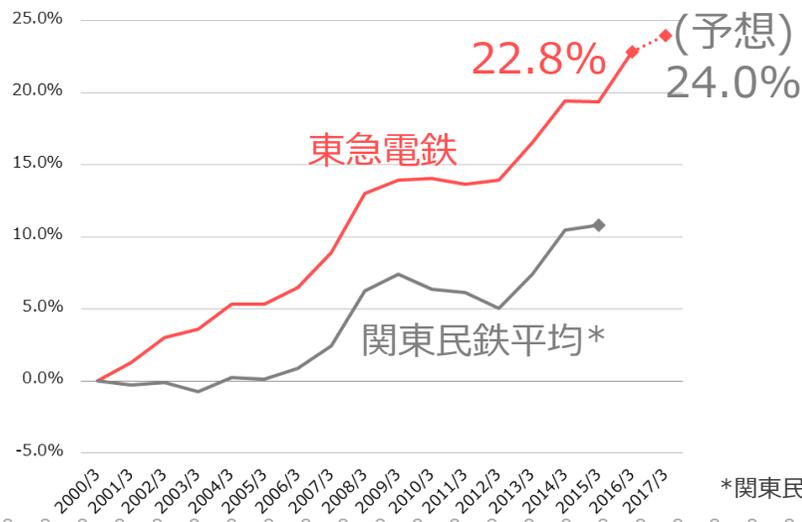
## 輸送人員の推移



○輸送人員は過去最高の **11.4億人** を突破

○2000年以降、輸送人員は **22.8%** 増加

## 輸送人員の増加率 (2000/3月期=0)



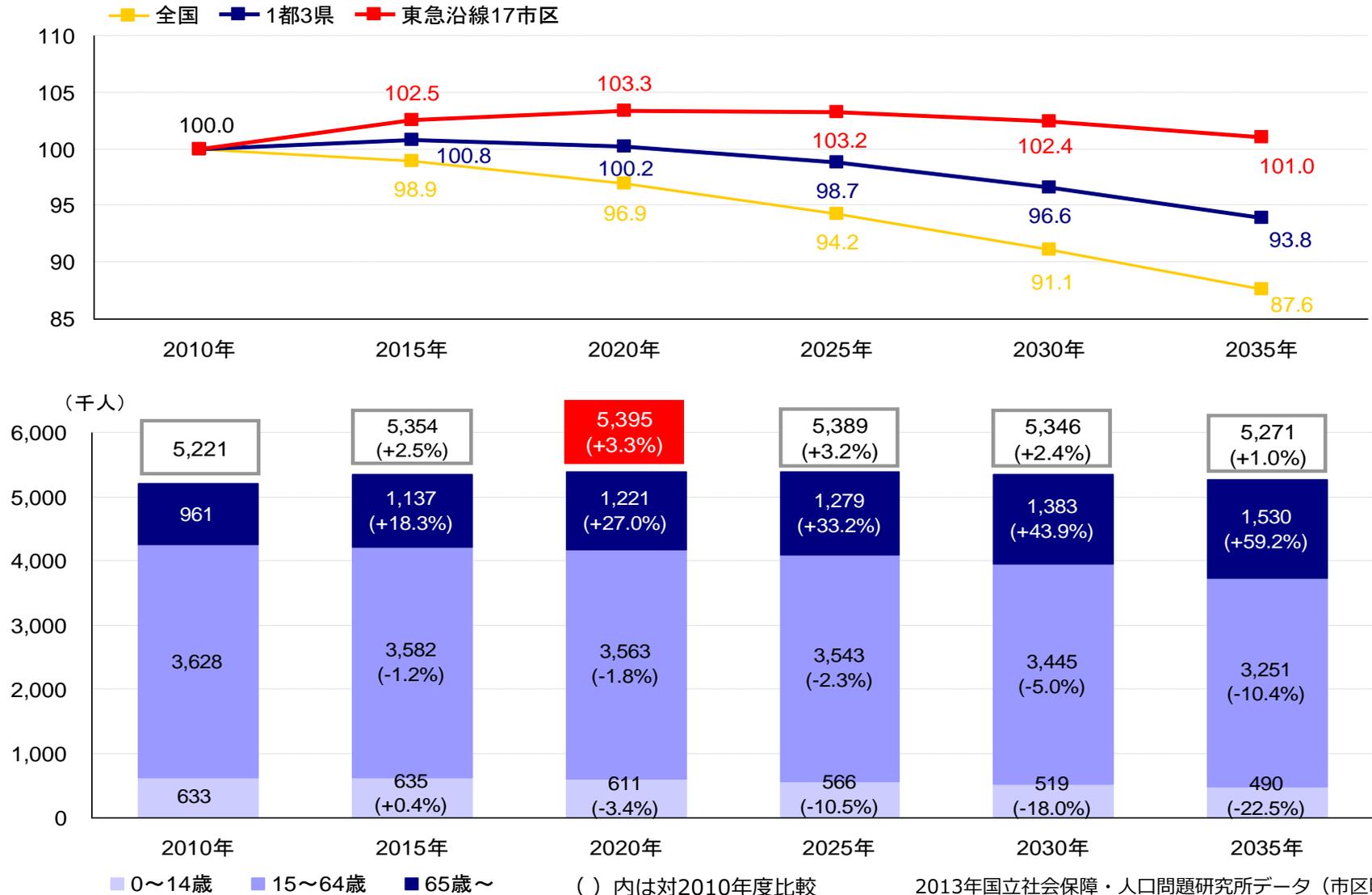
## 2015年度輸送人員増加の主な要因

- ・ 二子玉川ライズ2期開業
- ・ 沿線人口の継続的増加
- ・ 鉄道ネットワーク整備効果 など

\*関東民鉄=東武・西武・京成・京王・小田急・京急・東京メトロ・相鉄の平均



# 1. 会社紹介－沿線人口の推移



## 2. 中期経営計画について

## 2. 中期経営計画－長期ビジョン・長期経営戦略

### 長期ビジョン (2022年にありたい姿)

東急沿線が『選ばれる沿線』であり続ける

日本一住みたい沿線 東急沿線  
日本一訪れたい街 渋谷  
日本一働きたい街 二子玉川



※2022年は当社創立100周年

『ひとつの東急』として、強い企業集団を形成する

### 長期経営戦略

長期ビジョンの実現と、  
持続的な成長に向けた全体戦略を策定

長期的方向性 健全性の回復から、規模の拡大・効率の向上へ

#### 全体戦略

#### 沿線のバリューアップ

- ・時代を先取りする街づくり
- ・地域特性をふまえたきめ細かい街づくり
- ・多様化したライフ&ワークスタイルに対応した街づくり

#### お客さまを軸とした 東急シェアの拡大

- ・TOKYUポイントの基盤拡大
- ・お客さまの東急利用率の向上 など

#### 沿線外展開・新規事業展開

- ・新規領域への積極的進出 など

### 長期経営戦略の目標指標 (2022年度)

目標指標	水準
東急EBITDA (※)	2,000 億円
営業利益	1,000 億円
有利子負債 / 東急EBITDA倍率	5 倍台

(※) 東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 固定資産除却費 + のれん償却費 + 受取利息配当 + 持分法投資損益

## 2. 中期経営計画－中期経営計画の位置づけ

2010年度 東急キャピトルタワー開業  
たまプラーザテラスグランドオープン  
二子玉川再開発1期開業

2012年度 渋谷ヒカリエ開業  
東横線・東京メトロ副都心線相互直通運転開始

2015年度 二子玉川再開発2期開業

2017年春 渋谷キャスト開業

2018年秋 渋谷ストリーム開業

2019年度 渋谷駅街区・東棟開業

2020年 東京オリンピック・パラリンピック  
ホームドア設置完了  
(東横線・田園都市線・大井町線)

2022年度 当社創立100周年  
相鉄・東急直通線開業

2027年度 渋谷駅街区全体開業

**HOP!**

中期経営計画  
2012-2014

**STEP!**

“STEP TO THE NEXT STAGE”

中期経営計画  
2015-2017

**JUMP!**

- 大型開発プロジェクトの完成までのステップ期間
- 長期的視点での事業戦略や成長施策を打ち出し、実行すべき期間
- 将来の大きな飛躍に向け、既存プロジェクトを着実に進めると同時に、強みを活かすことができる新規領域に積極進出し、成長領域へ重点投資

## 2. 中期経営計画－中期3か年経営計画

“STEP TO THE NEXT STAGE”

### 基本方針

次なる飛躍へのステップとして、沿線を深耕するとともに、新たな成長にチャレンジする

### 重点施策

- ① 安心感と満足感のより一層の充実
- ② 沿線開発と不動産事業の更なる推進
- ③ ライフスタイル&ワークスタイル・イノベーションの推進
- ④ グループの経営資源を活かした新たな取り組み

### 全社経営指標

経営指標	2014年度実績	2017年度計画
東急EBITDA (※)	1,594 億円	1,690 億円
営業利益	715 億円	750 億円
有利子負債 / 東急EBITDA倍率	5.7 倍	5.8 倍

(※) 東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 固定資産除却費 + のれん償却費 + 受取利息配当 + 持分法投資損益

### 参考指標

ROE	7.7 %	8.0 %
-----	-------	-------

## 2. 中期経営計画－重点施策

### 安心感と満足感のより一層の充実

ホームドア整備等の安全対策を実施するとともに、鉄道ネットワークの整備や、駅舎のリニューアルに合わせた駅機能の向上を推進することにより、利便性を高める



ホームドア整備

### 沿線開発と不動産事業の更なる推進

渋谷再開発をはじめ、沿線駅周辺における総合開発の推進、沿線資産活用コンサルティングの強化や不動産賃貸事業の更なる拡充を推進する



渋谷再開発

### ライフスタイル＆ワークスタイル・イノベーションの推進

グループで経営するCATV事業やセキュリティ事業などに電力小売事業を加えた「家ナカサービス」を便利に、よりお得にご利用いただけるよう組み合わせ合わせて展開する



家ナカサービス  
バンドル化

### グループ経営資源を活かした 新たな取り組み

リテール事業の強化や、渋谷へのインバウンド誘客強化、ホテルブランドの再編、海外展開の推進により事業機会を拡大する



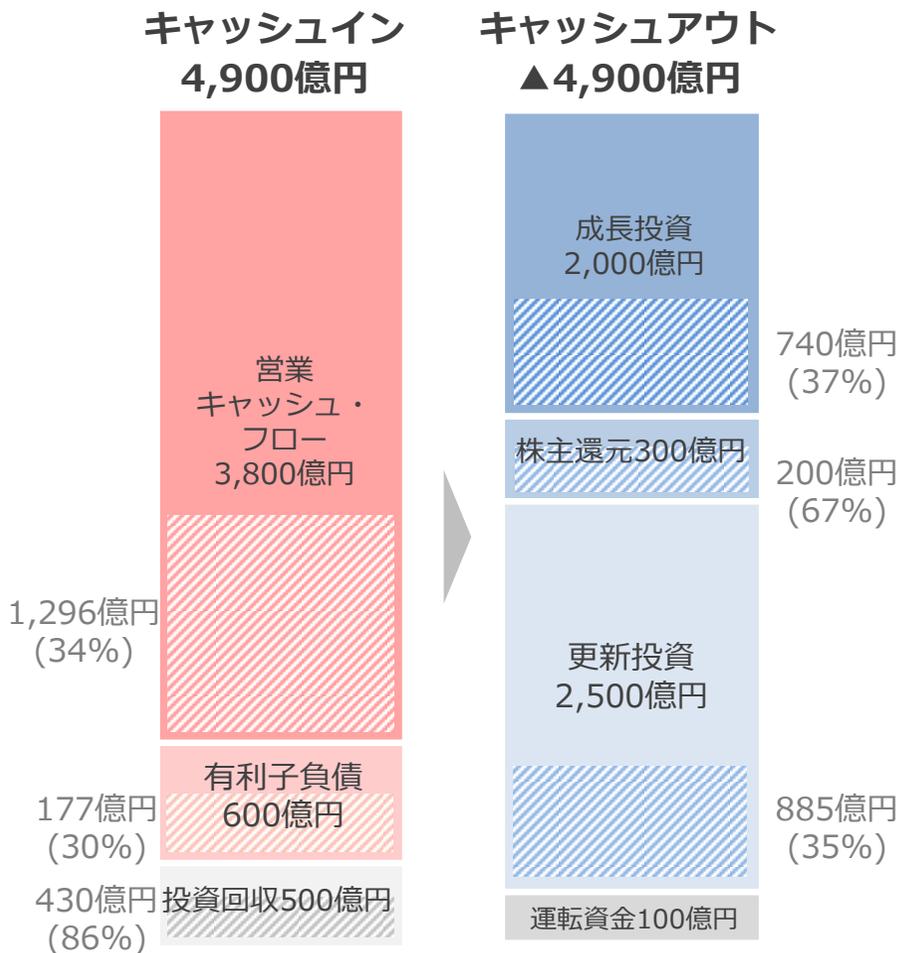
ホテルブランドの再編

ベトナム  
ビンズン都市開発

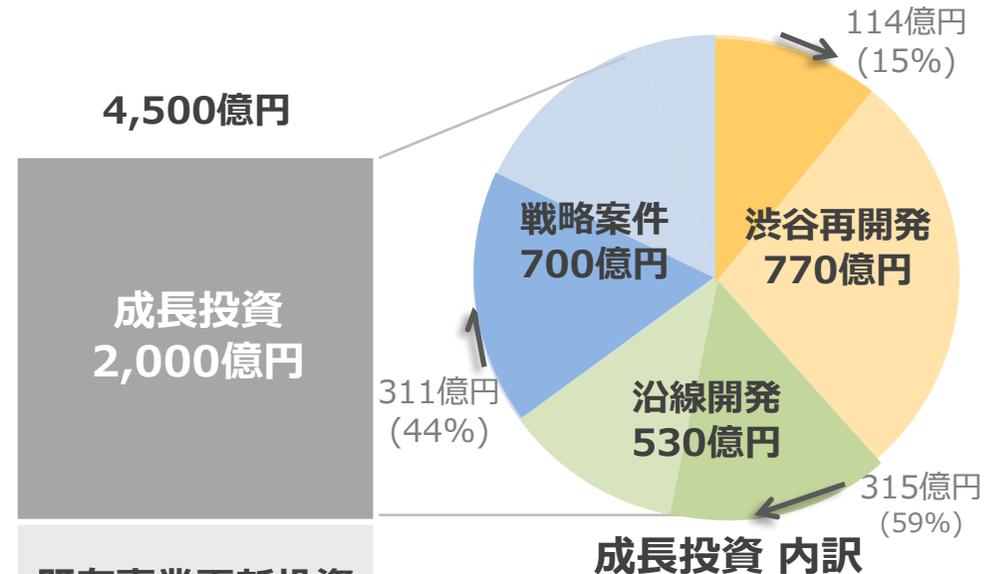


## 2. 中期経営計画－キャッシュ・フローと投資計画

キャッシュ・フロー 2015年度-2017年度 合計



設備投資・投融資等 2015年度-2017年度 合計



【参考】6か年 (2015年度-2020年度) 合計



## 2. 中期経営計画－事業セグメント別経営指標

セグメント (※)	経営指標	2014年度 実績	2017年度 計画	(参考) 2020年度
交通事業	当社鉄軌道 輸送人員 (2014年度比較)	1,116 百万人	1,150 百万人 (+3.0%)	1,186 百万人 (+6.3%)
不動産事業 (うち当社不動産賃貸)	東急EBITDA	505 億円 (318億円)	510 億円 (367億円)	636 億円 (504億円)
生活サービス事業	営業利益率	1.9 %	2.5 %	3.4 %
うち リテール		0.8 %	1.3 %	1.7 %
うち ICT・メディア		4.9 %	6.0 %	7.5 %
ホテル・リゾート事業		3.3 %	4.3 %	5.4 %
連結営業利益		715 億円	750 億円	900 億円

(※) 変更後の新セグメントによる

### 3. 経営計画の取り組み状況

# 3. 経営計画の取り組み状況－安全性・利便性向上への取り組み

## 安心して安全な鉄道の追求

### ■ ホームドアの整備

- ・ 2015年度は5駅で供用開始  
(累計支障時分が約25%低下)
- ・ 2016年度は10駅で供用開始予定
- ・ ホームドア整備の為6ドア車両  
を4ドア車両に順次置換



### ■ バリアフリーの推進

- ・ 渋谷駅ではハチ公広場へと  
繋がる出入口8番にエスカレーター設置に着手
- ・ 三軒茶屋駅・雪が谷大塚駅等でエレベーター増設に着手



エスカレーター・エレベーター設置場所  
(イメージ)



渋谷出入口8番エスカレーター  
(イメージ)

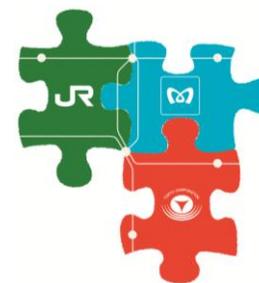
## 迅速な情報配信と配信情報の拡充

### ■ 東急線アプリリニューアル

大幅な遅延を伴う運行支障発生時に、  
直近列車の所要時間実績、駅の混雑状況などが  
タイムリーかつ視覚的に把握可能に



・ 駅構内の様子を配信する「駅視-vision」



JR 東日本・東京メトロ・東急電鉄の  
スマートフォンアプリ連携

## 快適で魅力ある駅・車内空間づくり

- 戸越銀座駅改良・池上線復刻デザイン車両の運行  
地域にお住まいの方々と様々な魅力づくりに取り組み、  
更なる沿線の活性化を推進



# 3. 経営計画の取り組み状況 - 伊豆観光列車・ 下田東急ホテルリニューアル

## 伊豆観光列車「THE ROYAL EXPRESS」

## 下田東急ホテルリニューアル



©ドーンデザイン研究所



©ドーンデザイン研究所

- ・ 運行開始時期  
2017年7月 (予定)
- ・ 運行区間  
JR横浜駅～伊豆急下田駅
- ・ 編成  
8両編成・約100名



- 風光明媚な景観を最大限に活かし、お客さまの  
利便性・快適性を追求した空間にリニューアル
- ・ 客室数112室
  - ・ 2017年4月21日開業予定



横浜駅に設置する計画のカフェラウンジ

©ドーンデザイン研究所

### 3. 経営計画の取り組み状況－渋谷再開発の推進



# 3. 経営計画の取り組み状況 – 渋谷再開発の推進

「渋谷キャスト」 (渋谷宮下町計画)  
2017年春開業予定

## SHIBUYA CAST.



地上16階、地下2階 高さ 約71m  
低層部に商業施設、高層部には事務所・共同住宅を配置  
シェアオフィスを中心とするクリエイターの活動拠点を設ける

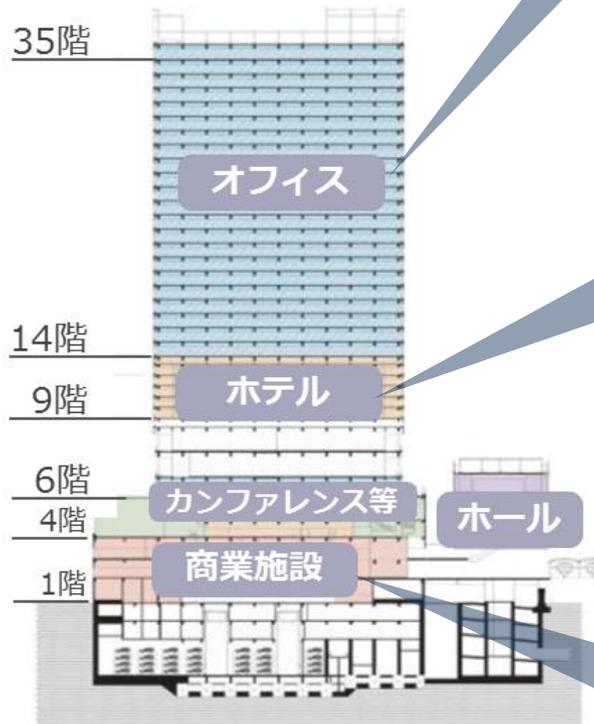


# 3. 経営計画の取り組み状況 – 渋谷再開発の推進

「渋谷ストリーム」 (渋谷駅南街区)  
2018年秋開業予定



地上35階、地下4階 高さ 約180m  
旧東横線渋谷駅のホームおよび線路跡地でのプロジェクト  
高層部にハイグレードオフィス、  
中層部に180室のホテル、低層部に商業施設を配置



### 3. 経営計画の取り組み状況－渋谷再開発の推進

「渋谷駅街区・東棟」  
2019年度開業予定

地上47階、地下7階 高さ 約230m  
渋谷地区で一番高い建物となる  
高層部にハイグレードオフィス、中低層部に大規模商業施設、最上階には屋外展望施設を配置



# 3. 経営計画の取り組み状況－近年の沿線開発

「中目黒駅高架下」



敷地面積 約8,300㎡  
 店舗数 全28店舗  
 開業日 2016年11月22日  
 開発概要 店舗、事務所、駐輪場 など

駅直結地域密着型商業施設 (エトモ)



- エトモ大井町  
 店舗数 5店舗  
 開業日 2016年10月
- エトモ中央林間  
 店舗数 27店舗  
 開業日 2015年12月
- エトモ市が尾  
 店舗数 12店舗  
 開業日 2015年4月



他3施設展開

高架下店舗開発

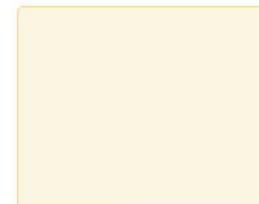
- 武蔵小杉駅南口高架下  
 店舗数 5店舗、駐輪場  
 開業日 2015年11月
- 都立大学駅高架下  
 店舗数 7店舗、駐輪場  
 開業日 2015年9月



### 3. 経営計画の取り組み状況－電力小売事業



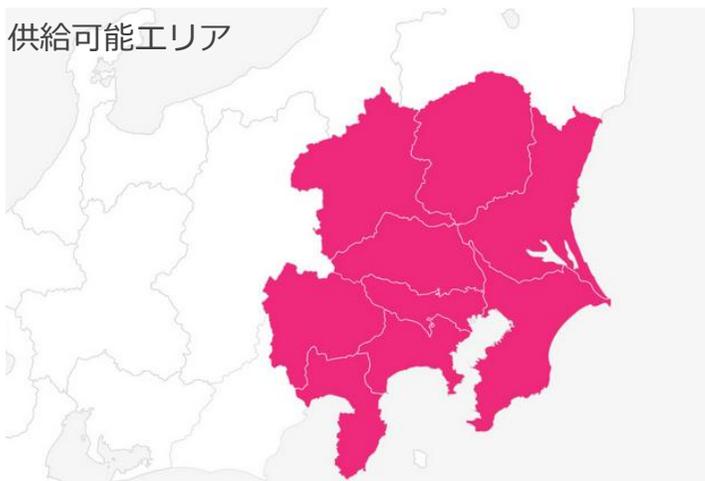
おトクサービス続々追加予定



+



供給可能エリア

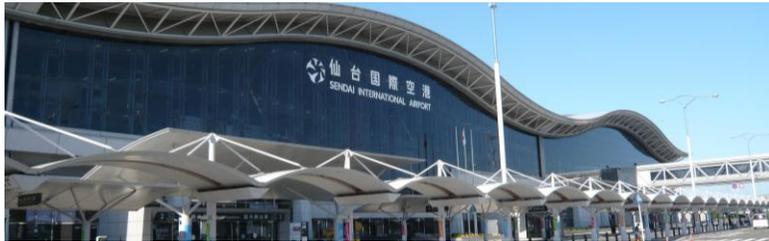


東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県  
群馬県・山梨県・静岡県の一部（富士川以東）（離島を除く）

- ・ 営業のメインターゲットは東急線沿線
- ・ 加入者の9割以上が沿線に集中
- ・ 約8万件の世帯加入数、東京電力管内では3位の実績（2016年12月末時点）

# 3. 経営計画の取り組み状況－仙台国際空港運営事業

滑走路等の維持管理・着陸料の収受等を2016年7月より開始

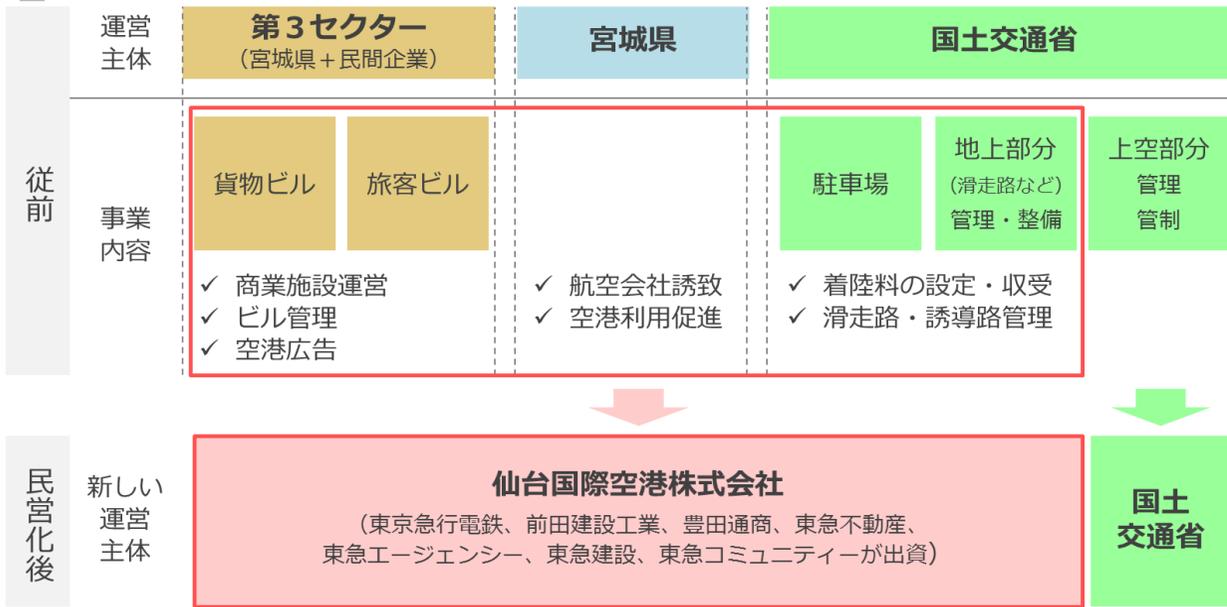


エアラインが就航しやすい料金設定や旅客数の増強に向けた施設機能増強、空港アクセスの利便性向上等の取り組みを通じ、航空ネットワークの拡充を目指す

## 将来の空港イメージ



## 民営化による運営体制の変化



※ 誘致活動に関しては、今後も宮城県と協働

	2014年度	2020年度	2045年度
旅客	324万人	410万人	550万人
国内	307万人	362万人	435万人
国際	17万人	48万人	115万人
貨物	0.6万t	1万t	2.5万t



# 3. 経営計画の取り組み状況－東急ホテルズ新規出店

## 【仮称】東京ベイ東急ホテル

- ・2018年春 開業予定
- ・東京と大阪の2大テーマパークエリアにホテルを展開する国内唯一のチェーンホテルとなる
- ・アップグレードホテル
- ・運営受委託契約

客室数  
640室(予定)



## 長野東急REIホテル

- ・2016年11月16日開業
- ・長野駅善光寺口正面
- ・既存建物の全面リニューアル
- ・運営受委託契約

客室数  
143室



## 【仮称】難波別院(エクセルホテル東急)

- ・2019年冬 開業予定
- ・日本初の寺院山門と一体となったホテル
- ・御堂筋の新たなランドマークに相応しい、関西初のエクセルホテル
- ・文化交流の役割を担ってきた難波別院の歴史を継承

※出典：(株)東急ホテルズ、真宗大谷派難波別院、積和不動産関西プレスリリース

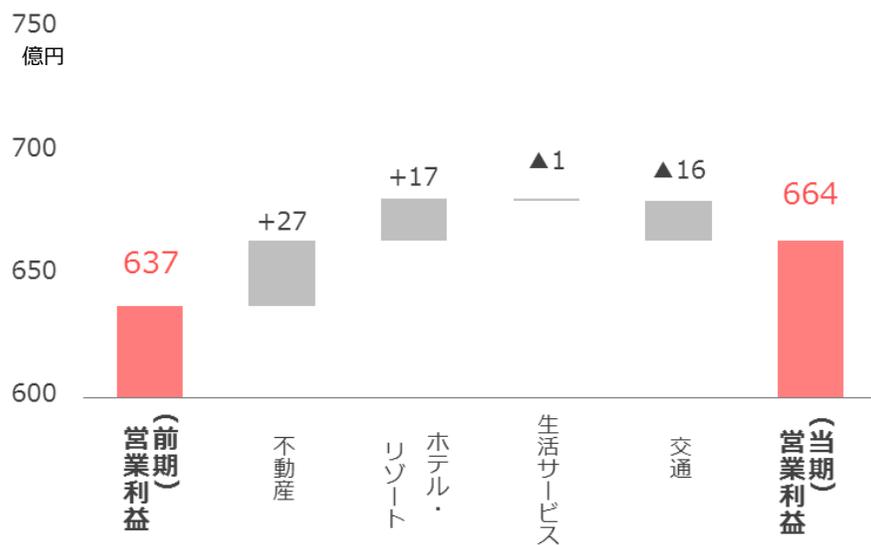
# 4. 業績

# 4. 業績 - 2016年度第3四半期 決算実績ポイント

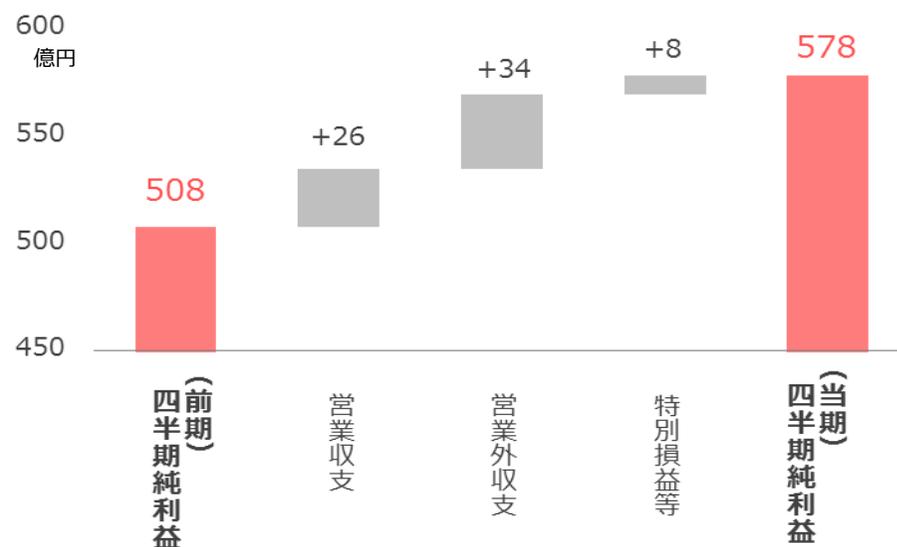
当社鉄軌道業における減価償却費の増加等があるものの、二子玉川ライズ2期の通期稼働等により、当社不動産賃貸業・鉄軌道業が増収となったことに加え、東急ホテルズの好調、東急レクリエーションの子会社化等により、増収増益。法人税等の減少もあり、四半期純利益は増益。

	実績	対前年
営業収益	8,254 億円	+ 300 億円 (+ 3.8%)
営業利益	664 億円	+ 26 億円 (+ 4.2%)
経常利益	659 億円	+ 61 億円 (+ 10.3%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	578 億円	+ 70 億円 (+ 13.8%)

セグメント別営業利益 (対前年)



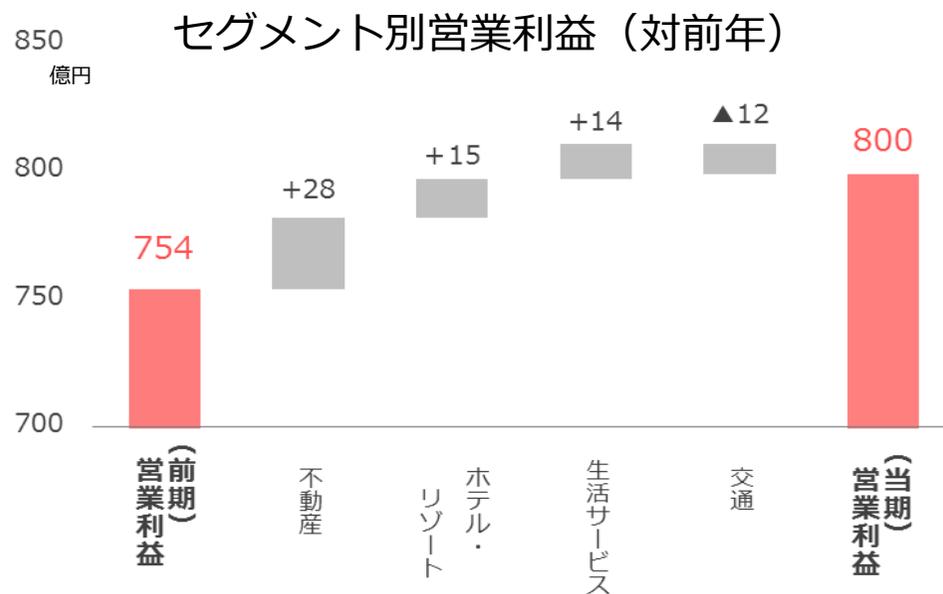
親会社株主に帰属する四半期純利益 (対前年)



# 4. 業績－2017年3月期 業績予想ポイント

【対前年】 当社鉄軌道業における減価償却費等の増加や、当社における不動産販売の減少があるものの、二子玉川ライズ2期の通期稼働等により、増益。

	通期予想	対前年
営業収益	11,181 億円	+ 266 億円 (+ 2.4%)
営業利益	800 億円	+ 45 億円 (+ 6.0%)
経常利益	786 億円	+ 85 億円 (+ 12.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	670 億円	+ 117 億円 (+ 21.3%)



# 5. 株主還元

## 5. 株主還元－自己株式取得について

### 100億円を上限とした自己株式取得を実施

- 取得を行った理由                      資本効率の向上および機動的な資本政策の遂行を図るため
- 取得した株式の総数                    1,174.4万株
- 株式の取得価額の総額                約100億円
- 取得期間                                2016年11月14日 から 2017年2月3日 まで

※上記とは別に、2016年11月16日付で東急レクリエーションが保有する当社株式を取得  
株数：約338万株

#### 自己株式取得方針

キャッシュフローおよびバランスシートの状況を勘案しながら、引き続き機動的な自己株式取得の検討を進める

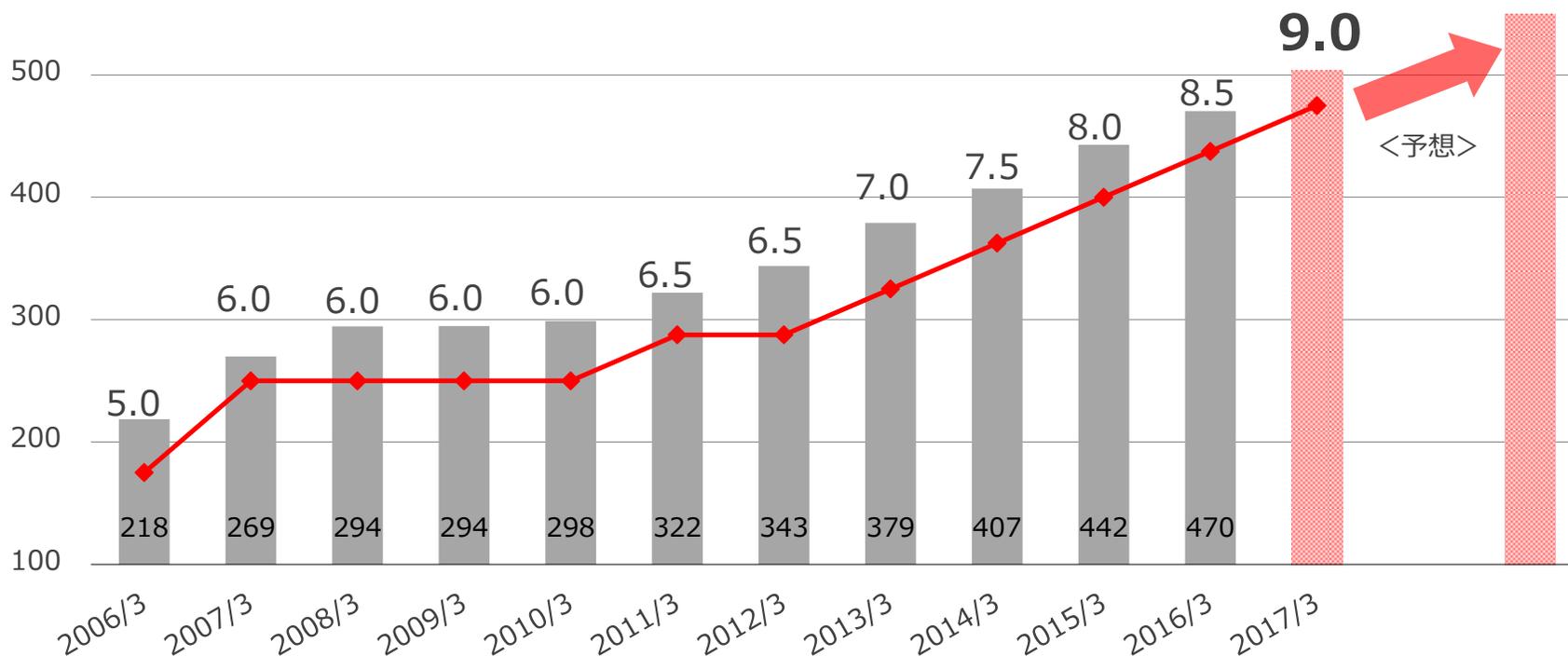
# 5. 株主還元－配当

5期連続の増配となる 2017/3期は年間9.0円配当を予想

1株当たり純資産と1株当たり配当金の推移 (予想含む)

(単位：円)

■ 1株当たり純資産額    ◆ 1株当たり配当金



## 配当政策

連結自己資本配当率 (DOE) 2%を目処におきながら、安定・継続的な配当を実施するとともに、増配を目指す

# 5. 株主還元－株主優待

## 2016年9月30日基準日より家族合算株主優待制度を新設

東急電鉄の株式を1,000株以上ご所有になると、東急線または東急バスにご乗車いただける株主優待乗車証をはじめとした、さまざまなご優待をご利用いただけます。

株主ご優待券	株主優待乗車証		
	ご所有期間	1年以上3年未満	3年以上
東急百貨店 お買い物 10%割引券 10枚	ご所有株式数	株主優待乗車証発行枚数	
東急ストア お買い物 50円割引券 40枚	1,000株以上 3,000株未満	電車・東急バス 全線きっぷ 5枚	
東急ホテルズ 客室正規料金 30%割引券 8枚 ご飲食代 10%割引券 4枚	3,000株以上 5,000株未満	10枚	さらに 継続保有 すると 電車・東急バス 全線きっぷ 5枚追加
東急病院 (人間ドック) 基本料金 10%割引券 1枚	5,000株以上 10,000株未満	20枚	
Bunkamura ザ・ミュージアム 五島美術館 共通ご招待券 4枚	10,000株以上 19,000株未満	40枚	電車・東急バス 全線きっぷ 10枚追加
	19,000株以上 24,000株未満	80枚	
	24,000株以上 28,000株未満	10枚	電車全線バス 1枚
	28,000株以上 57,000株未満	30枚	
	57,000株以上	30枚	電車・東急バス 全線バス 1枚

**家族※1と合算して57,000株以上となる申請をすると、登録株主※2に57,000株相当のご優待を発行いたします。**

※1 家族とは、登録株主の2親等以内を対象とします。 ※2 登録株主とは、24,000株以上をご所有の方を対象とします。

例えば…	父 	母 	子 
登録前 ご優待	24,000株 きっぷ10枚 電車全線バス1枚	24,000株 きっぷ10枚 電車全線バス1枚	1,000株 きっぷ5枚
登録後 ご優待	24,000株 きっぷ30枚 電車・東急バス 全線バス1枚	合計58,000株 きっぷ10枚 電車全線バス1枚	↓買い増し 10,000株 きっぷ40枚

**登録株主(父)に57,000株相当のご優待！ 詳しくはホームページをご覧ください。**

電車全線パス／  
電車・東急バス全線パスは記名式PASMOに移し  
替えてご利用いただけます。



# 6. その他企業情報など

# 6. その他企業情報など - 東急グループの目指すもの

## グループスローガン

### 美しい時代へ - 東急グループ

## グループ理念

我々は、グループを共に作り支える志を持ち、この理念を共有する。

#### 存在理念

美しい生活環境を創造し、調和ある社会と、一人ひとりの幸せを追求する。

#### 経営理念

自立と共創により、総合力を高め、信頼され愛されるブランドを確立する。

- ・市場の期待に応え、新たな期待を創造する。
- ・自然環境との融和をめざした経営を行う。
- ・世界を視野に入れ、経営を革新する。
- ・個性を尊重し、人を活かす。

もって、企業の社会的責任を全うする

#### 行動理念

自己の責任を果たし、互いに高めあい、グローバルな意識で自らを革新する。

# 6. その他企業情報など - 100年先も存続し、成長する企業へ

美しい生活環境を創造し、調和ある社会と、一人ひとりの幸せを追求

## 創業



街づくりのために設立された「田園都市株式会社」の鉄道部門を分離独立し、誕生した「目黒蒲田電鉄株式会社」に始まる

街づくりのDNA

## 社会への付加価値提供

生活スタイルの変化  
人口減、少子化・高齢化  
自然環境との調和  
国内市場の縮小

刻々と変化する社会的な課題に向き合うことで、一人ひとりの幸せを追求

美しい生活環境の創造

## 経済価値の創出

沿線人口の増加  
輸送人員の増加  
不動産価値の増加  
東急ユーザーの増加

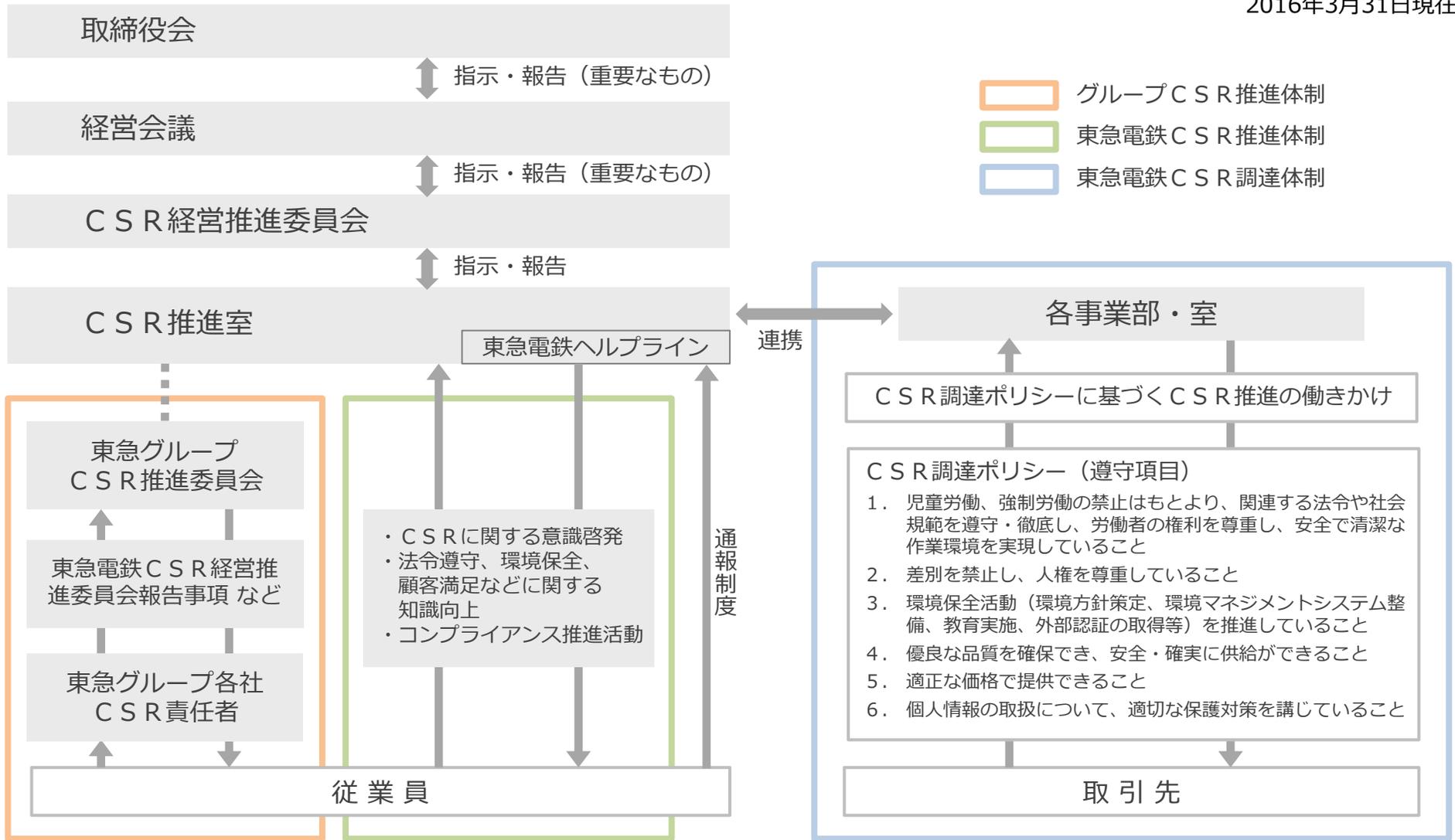
付加価値提供の結果として、東急線沿線が『選ばれる沿線』であり続ける

事業の拡大

再投資（永続的な循環）

# 6. その他企業情報など－CSRマネジメント

2016年3月31日現在

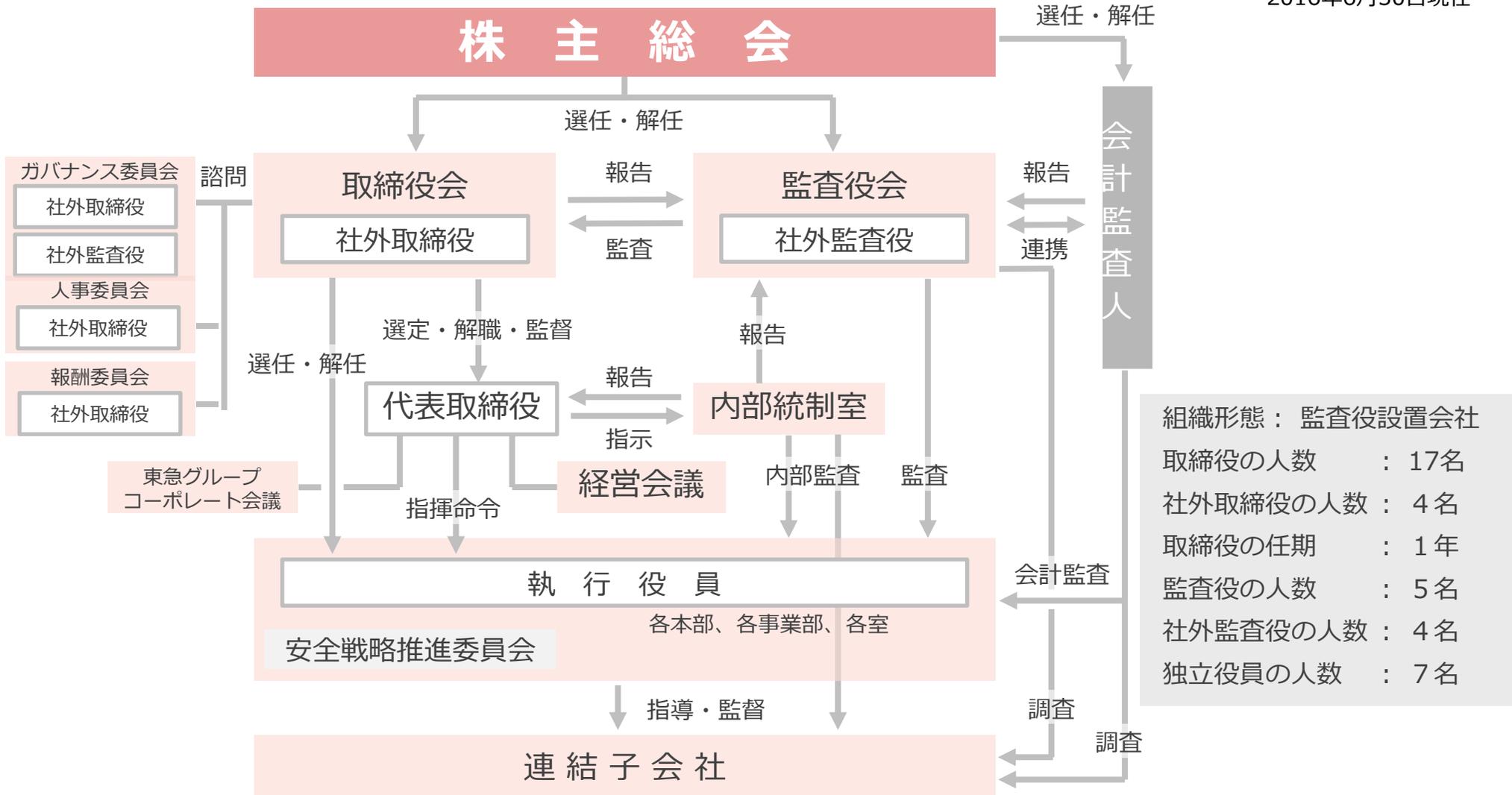


「CSRへの取り組み」はホームページでご覧いただけます。 <http://www.tokyu.co.jp/company/csr/management/>



# 6. その他企業情報などーコーポレート・ガバナンス体制

2016年6月30日現在



最新の「コーポレート・ガバナンス報告書」はホームページでご覧いただけます。<http://www.tokyu.co.jp/ir/manage/governance.html>



## 6. その他企業情報など－安全報告書

- ・ 少子化・高齢化等の社会環境変化を見据えたホームや踏切における安全対策の実施
- ・ 大規模地震や自然災害の影響拡大に備えた安全対策の深化

### 安全性を高める施設の充実

#### ■ ホームドア整備

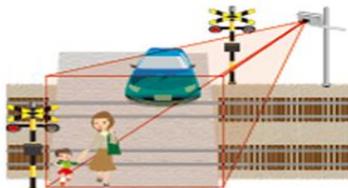
2020年を目標に東横線・田園都市線・大井町線の全64駅に整備



ホームドア整備

#### ■ 障害物検知装置の設置

全踏切に高機能な検知装置を設置し、更なる安全性の向上



レーザー光による障害物検知のイメージ

#### ■ 減災対策工事の推進

異常気象や大規模地震を想定した設計基準の見直しと設備への反映



耐雪基準の強化

### 安全体制の強化

#### ■ 事故の未然防止

過去の重大事故事例や、様々な事故の想定と個々の現場の状況に基づく、事故防止のための具体策を策定



避難誘導訓練

#### ■ 異常時への対応力

異常気象や様々なトラブル事象への対応力を強化

#### ■ 迅速な情報提供

事故や列車運行情報を様々な媒体で迅速に発信



お知らせモニター

「安全報告書2016」はホームページでご覧いただけます。 [http://www.tokyu.co.jp/csr/tkk\\_anzen/anzen\\_report\\_2016.pdf](http://www.tokyu.co.jp/csr/tkk_anzen/anzen_report_2016.pdf)

# 6. その他企業情報などー環境報告書

特集

## 二子玉川ライズ ～豊かな自然と調和する持続可能なまちづくり～

### 「水と緑と光」をコンセプトにした 33年にわたる再開発事業が結実

#### 自然環境に配慮したまちづくり

#### 生態系の保全への貢献

良好な自然環境に恵まれた二子玉川の再開発事業では、環境への影響を最小限にするだけでなく、地域の生態系と共生する環境づくりにも力を入れ、長期的な環境保全に向けての継続的な努力をしている

#### グリーンビルディングの取り組み

建物や道路などのインフラ設備において、省エネ機器や再生可能エネルギーの採用、節水器具の採用、雨水・中水の利用、リサイクル材や地場産材の優先的な利用など、最新の環境配慮建築の設計手法に基づき、エネルギーや水消費、CO<sub>2</sub>排出の削減に取り組んでいる

#### コンパクトシティを実現

敷地の有効活用を追求した高密度な開発を行うことで、コンパクトシティを実現。職、住、商、遊など多様な用途が集積する複合都市となっている

● JHEP認証最高ランクAAAを取得したII-a街区



#### 世界初、LEED「まちづくり部門」ゴールド本認証を取得



環境に配慮した街づくりに加え、公共交通の便に優れた立地であること、シックビル・シックハウス対策などを行い利用者に快適な空間を提供していること、地震や災害などを視野に入れた対策を行っていることなどが評価された

#### 第25回地球環境大賞（グランプリ）を初受賞

コンパクトな複合機能都市の形成や生態系保全、エネルギー資源の効率化などの環境と調和した街づくりが評価された

「環境報告書2016」はホームページでご覧いただけます。 [http://www.tokyu.co.jp/csr/tkk\\_kankyo/index.html](http://www.tokyu.co.jp/csr/tkk_kankyo/index.html)



## 6. その他企業情報などー社会貢献活動

東急グループでは、学校法人や財団法人を通じて、地域社会との関わりが深い4つの分野でさまざまな活動を積極的に行っている

教育

環境

文化

国際交流

学校法人 五島育英会

東京都市大学グループおよび東急自動車学校の運営

学校法人 亜細亜学園

亜細亜大学の運営

公益財団法人 とうきゅう環境財団

多摩川流域の環境保全・改善を目的とした調査・研究助成事業

公益財団法人 五島美術館

五島美術館 約5,000件の美術品の保存・展覧会の開催  
大東急記念文庫 約2万5千点の貴重書保存と学術向け公開

公益財団法人 五島記念文化財団

オペラ・美術分野での新人発掘・公演助成活動

公益財団法人 とうきゅう留学生奨学財団

海外留学生を対象とした奨学金給付および支援・コミュニケーション活動



五島美術館



とうきゅう環境財団

「学校法人・財団法人の活動」は東急グループホームページでご覧いただけます。<http://tokyugroup.jp/>

# 6. その他企業情報などー外部評価

「美しい生活環境を創造し、調和ある社会と、一人ひとりの幸せを追求する。」という存在理念に沿った経営が外部評価に繋がっている

ワークスタイル・イノベーション

## 社員がいきいきと輝ける環境づくり

なでしこ銘柄4年連続  
(経済産業省・東京証券取引所)

- 女性活躍推進 (2020年度までに女性管理職目標40名)
- 東急グループ女性管理職フォーラム
- 仕事と育児・介護が両立できる環境整備 (在宅勤務他)
- 東急グループ休日事業所内保育サービス



※4年連続選定は東京証券取引所上場企業のうち3社のみ

新・ダイバーシティ経営企業100選  
(経済産業省)

- 働き方改革における取り組み
- 女性ワーキングチームによる商品企画
- 若手女性社員と女性管理職の交流会



健康経営銘柄2年連続  
(経済産業省・東京証券取引所)

- 産業医が作成した独自のチェックシートでメンタル不調の発生を予防
- 職場一丸となって健康を思考する文化の醸成



イクメン企業アワード特別奨励賞  
(厚生労働省)

- フレキシブルな勤務体系
- 育児休業の一部有給化
- マネジメント層の意識改革セミナー



ESG

## 経営の持続的な成長が見込まれる指標「ESG銘柄」(東京証券取引所)

- 施設や車両のバリアフリー化
- 省エネに向けた新型車両の導入
- 自社施設での自然エネルギー活用など



## 6. その他企業情報など－「JPX日経インデックス400」への選出

### JPX日経インデックス400に選出

日本取引所グループ及び東京証券取引所、日本経済新聞社は、日本企業の魅力を内外にアピールするとともに、その持続的な企業価値向上を促し、株式市場の活性化を図るために、資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される新しい株価指数の算出を始めており、当社はその構成銘柄に選出されています

採用基準

上位400社を採用

売買代金  
時価総額

ROE  
営業利益

経営観点  
定性基準

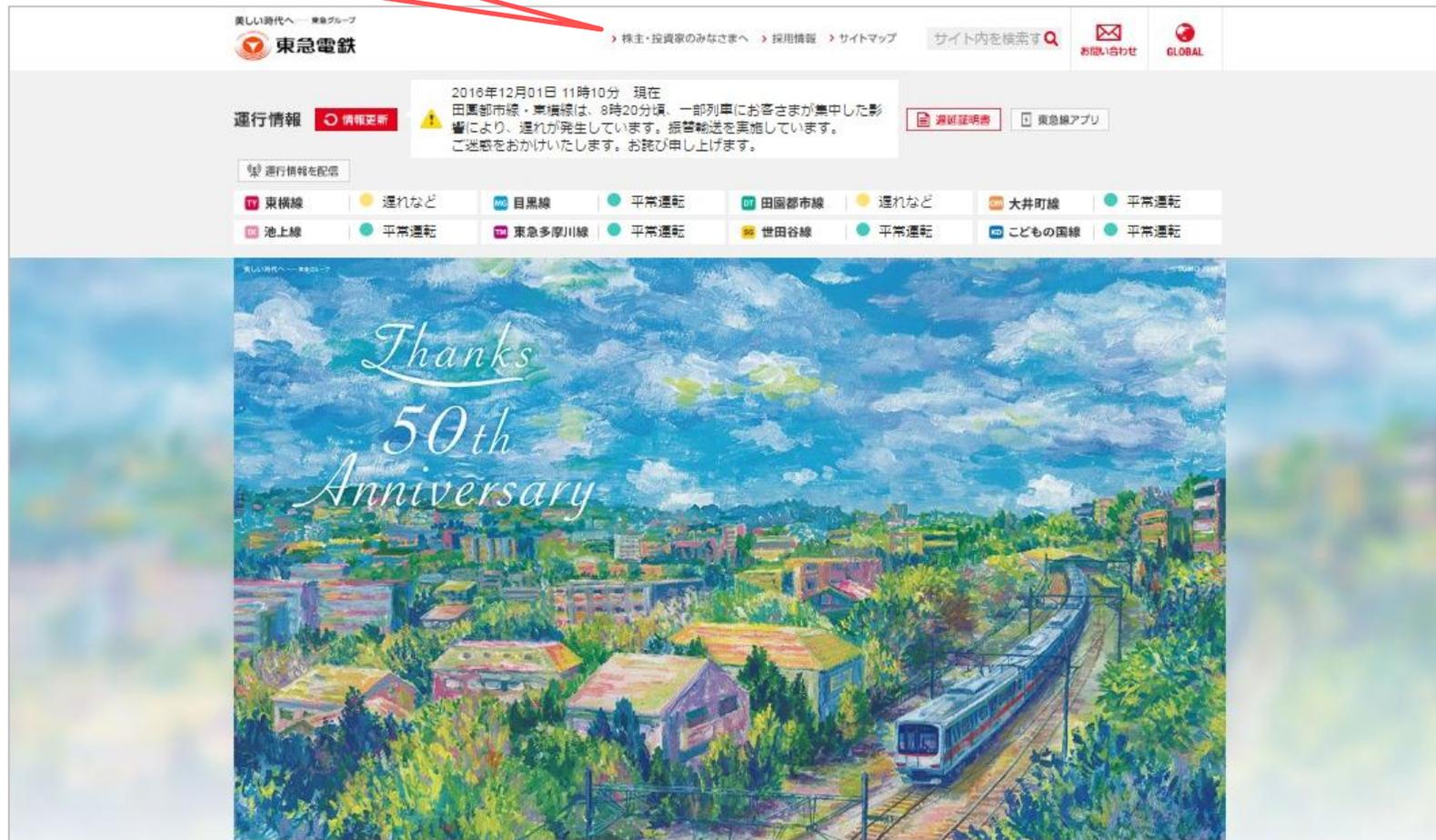
## 最後に－当社の I R 姿勢

当社は、明瞭に、公平性を持ち、  
継続的にコミュニケーションを果たすことで、  
投資家の皆さまとの信頼関係を構築し、  
ファンになっていただけるように努めて参ります

# IRサイトのご案内

東急電鉄ホームページでも、様々なIR情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

▶ 株主・投資家のみなさまへ <http://www.tokyu.co.jp/ir/investors.html>



# 「東急お客さまセンター」のご案内

当社に関するお問い合わせやご意見、ご要望などを  
直接お受けする窓口です

東急グループお客さまご相談窓口 **東急お客さまセンター**

電話

03 - 3477 - 0109

FAX

03 - 3477 - 6109

営業時間

月～金 8:00～19:00

土日祝 9:30～17:30 (年末年始などを除く)

※東急電鉄のホームページより、電子メールでもお問い合わせいただけます